

子ども読書活動推進計画(平成23年度～27年度)

～1冊の本から始まる夢のむげんだい～

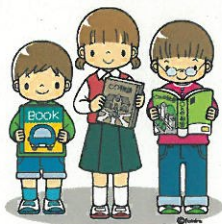
上記計画から、随時、推進内容をお知らせします。

☆うちどく(家読)の推進

今回の子ども読書活動推進計画では、五つの重点プロジェクトを掲げていますが、その一つが「うちどく(家読)」の推進です。

うちどく(家読)とは、「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」という意味です。家族で本を読んでコミュニケーションし、「家族の絆づくり」することを目的としています。同じ時間、同じ空間を家族で共有し、読んだ本について会話をしていただければ、きっと家族の楽しい時間となるでしょう。自然と子どもの学力も向上します。うちどく(家読)のやり方には、これといった決まりはありませんが、以下にやり方を少し紹介します。

- ◎ 家族で話し合って、週1回か2回、「うちどく(家読)の曜日」を決めましょう。



- ◎ 我が家のスタイルを話し合って決めましょう。絵本は読み語りに最適です。大人が子どもに、子どもが大人に、兄弟での読み語り合いから始めませんか。



- ◎ ノーテレビ・ノーゲームで、テレビを消した後の静かな時間を、是非、読書タイムにしてみませんか。